

## 「グリーン購入」についてのアンケート結果

調査時期：平成22年10月

対象者：県政モニター194人

回答数：158人（回収率81.4%）

担当課：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

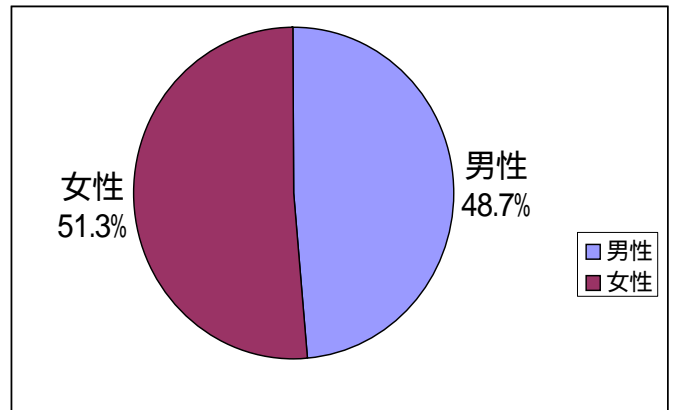
調査目的：

「グリーン購入」とは、商品を購入したり、サービスを利用したりするときに、まずその必要性を十分に考え、品質や価格だけではなく環境のことも考えたうえで、環境負荷ができるだけ小さい商品やサービスを選んで購入することをいいます。

滋賀県では、「グリーン購入」を推進しており、普及活動を進めるうえで、県民の皆様にどの程度浸透しているか、実践されているかを把握することを目的としてアンケートを実施しました。

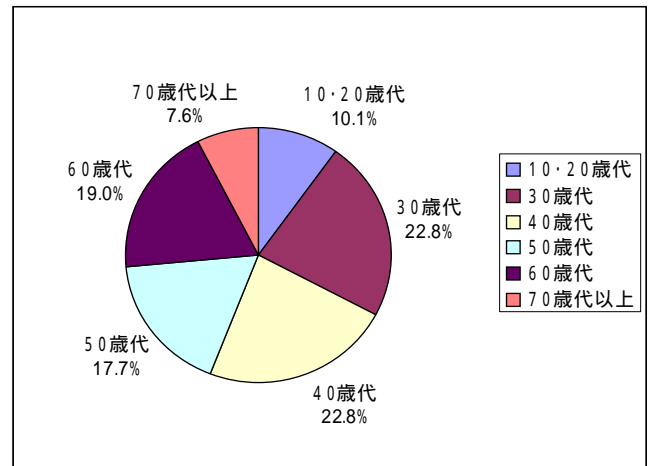
問1 あなたの性別を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
男性	77	48.7
女性	81	51.3
合計	158	100.0



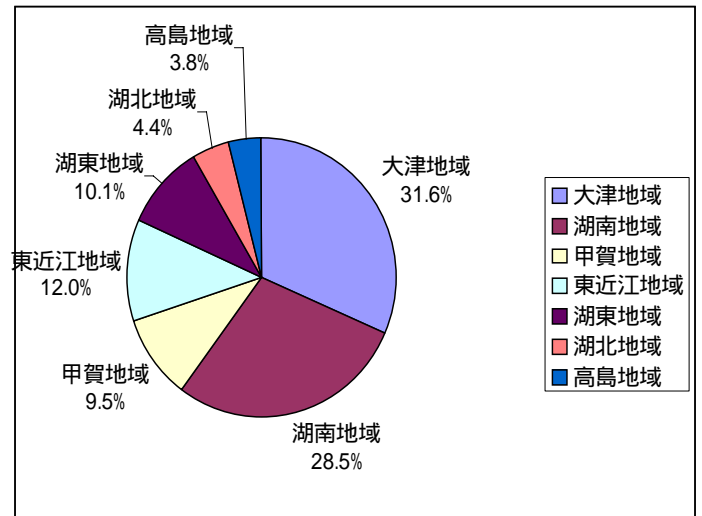
問2 あなたの年齢を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	16	10.1
30歳代	36	22.8
40歳代	36	22.8
50歳代	28	17.7
60歳代	30	19.0
70歳代以上	12	7.6
合計	158	100.0



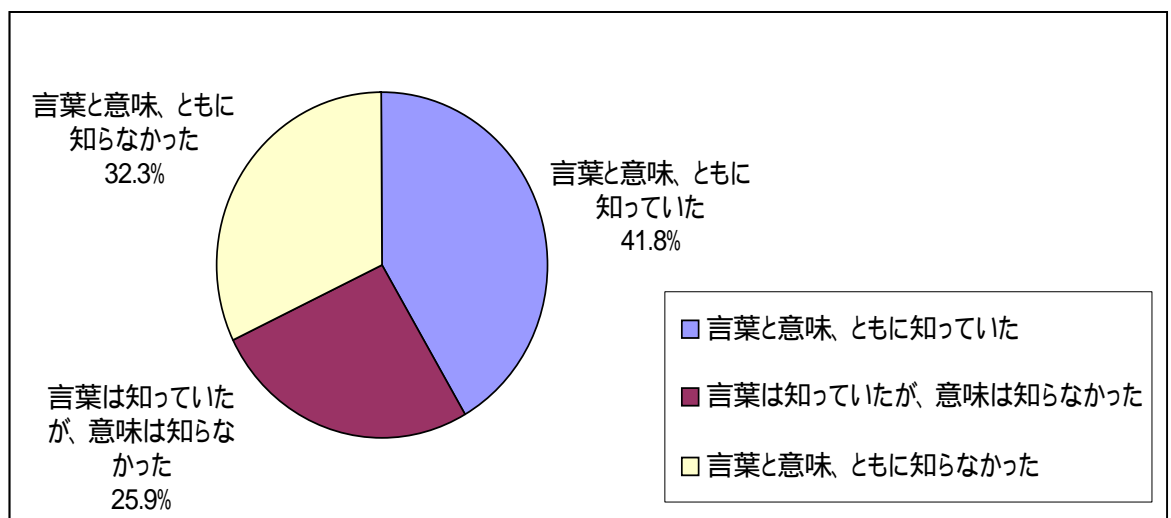
問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
1. 大津地域	50	31.6
2. 湖南地域	45	28.5
3. 甲賀地域	15	9.5
4. 東近江地域	19	12.0
5. 湖東地域	16	10.1
6. 湖北地域	7	4.4
7. 高島地域	6	3.8
合計	158	100.0



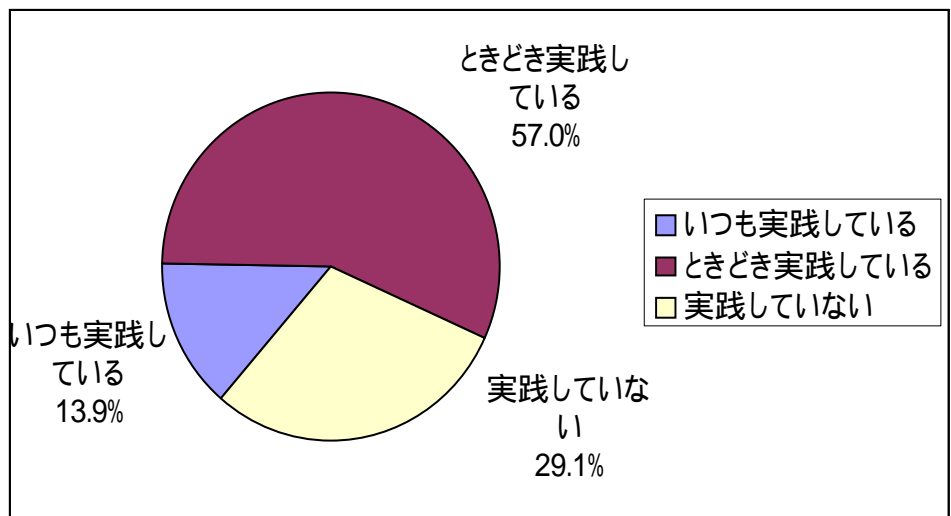
問4 あなたは、「グリーン購入」についてどの程度知っていましたか。

項目	人数(人)	割合(%)
1. 言葉と意味、ともに知っていた	66	41.8
2. 言葉は知っていたが、意味は知らなかった	41	25.9
3. 言葉と意味、ともに知らなかった	51	32.3
合計	158	100.0



問5 あなたは、「グリーン購入」を実践していますか。

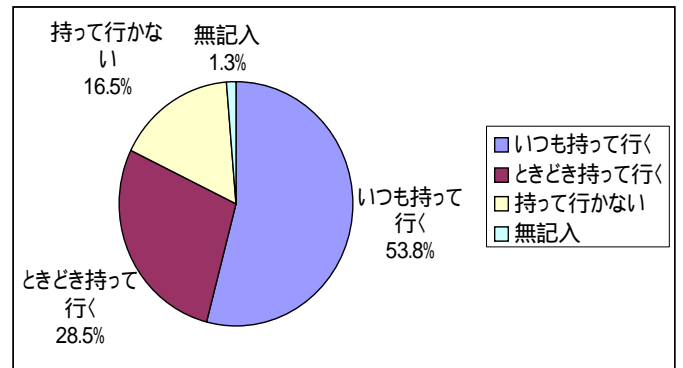
項目	人数(人)	割合(%)
1. いつも実践している	22	13.9
2. ときどき実践している	90	57.0
3. 実践していない	46	29.1
合計	158	100.0



問6 あなたが実践している「グリーン購入」の状況についてお聞きします。

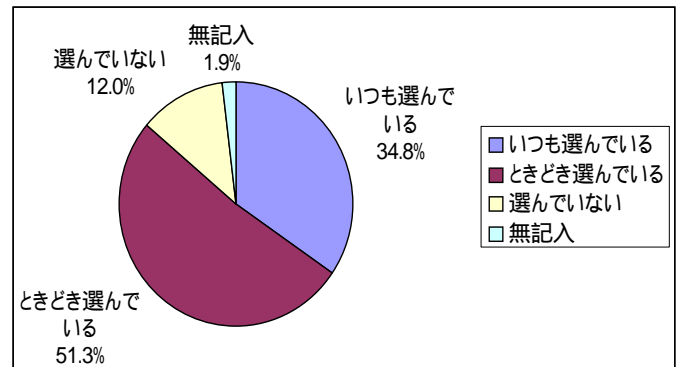
買い物に行く際に、マイバックを持って行きますか。

項目	人数(人)	割合(%)
1.いつも持って行く	85	53.8
2.ときどき持って行く	45	28.5
3.持って行かない	26	16.5
4.無記入	2	1.3
合計	158	100.0



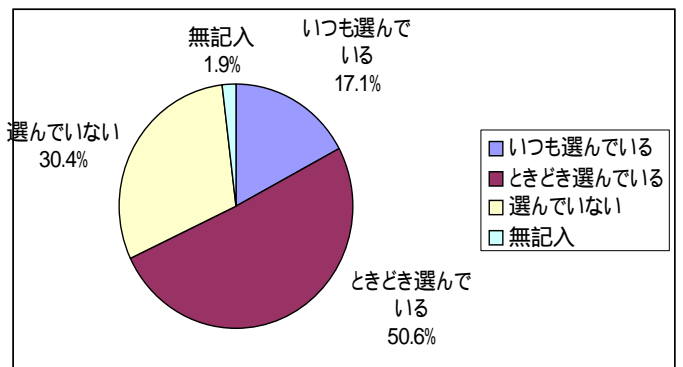
あなたは商品を購入する際に、包装ができるだけ少ない商品や詰め替え式商品を選ぶようにしていますか。

項目	人数(人)	割合(%)
1.いつも選んでいる	55	34.8
2.ときどき選んでいる	81	51.3
3.選んでいない	19	12.0
4.無記入	3	1.9
合計	158	100.0



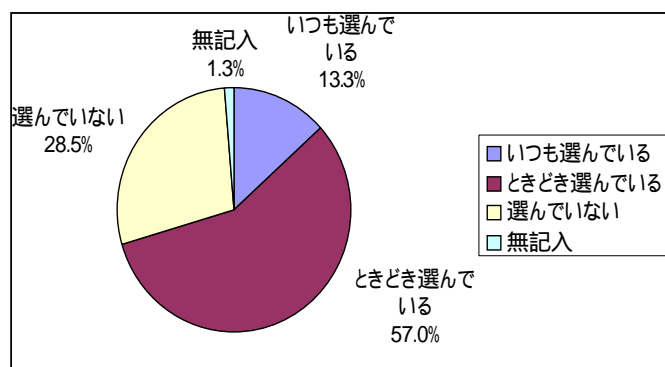
あなたは、輸送のエネルギー削減の効果から、近場でとれた食材を選ぶようにしていますか。

項目	人数(人)	割合(%)
1.いつも選んでいる	27	17.1
2.ときどき選んでいる	80	50.6
3.選んでいない	48	30.4
4.無記入	3	1.9
合計	158	100.0



あなたは商品を購入する際に、環境配慮製品（環境ラベルのついた製品や省エネタイプなど）を選んでいきますか。

項目	人数(人)	割合(%)
1.いつも選んでいる	21	13.3
2.ときどき選んでいる	90	57.0
3.選んでいない	45	28.5
4.無記入	2	1.3
合計	158	100.0



「グリーン購入」に関する自由意見（一部抜粋）

「グリーン購入」という言葉を知りませんでした。  
知らないながらも、主婦なので環境問題やエコについては関心があります。  
グリーン購入ももっと広く認知される取組になっていけばいいなと思います。

グリーン購入は環境のことを考えてもとても大切な取り組みだと思います。  
ただ、現実問題として不景気のために極力低価格のものを購入しなければ生活がなりたないといった状況があるのは確かです。

例えば、詰め替え用よりも本体つきの物の方が安く売られていることが度々あり、なかなかグリーン購入ができないこともあります。

グリーン購入をもっと広めていくためには、物売るほうの企業の努力も必要だと思います。

グリーン購入と意識しなくても自然にそうなればいいと考えます。

グリーン購入等の先進国での取り組みは、世界全体では微々たる影響しか無く、環境問題は途上国にこそ、そのほとんどの問題が存在し、ゆえに、日本での個人レベルでの取り組みは、単なる自己満足に過ぎない点を認識すべきでしょう。

自分で買うときは包装が少ないものを選んだりエコバックを持っていったりできるが、お土産などをもらうとすごく無駄な包装が多くて、ごみも増えて、とても嫌な気持ちになります。

特に人にあげるモノはきっちりと体裁の好いものをと考えるのは日本人の風習なのでしょうか？

エコエコと巷でにぎわっていても、私も含めて日本全体の根本的な考え方はまだまだ変わっていないような気がします。

グリーン購入によって一般の消費者にとってどれだけのメリットがあるのか判らない。

また、グリーン購入選定商品になっているものの基準が判らない。一般の消費者にとっては、「グリーン」でなく「グレー」のような感じもする。

最近では、「安く」で「いいもの」を基本に選んでいるので、あまりグリーン購入を意識しないようになってきた。